

# 災害に強いG空間シティの構築・街づくり実証事業

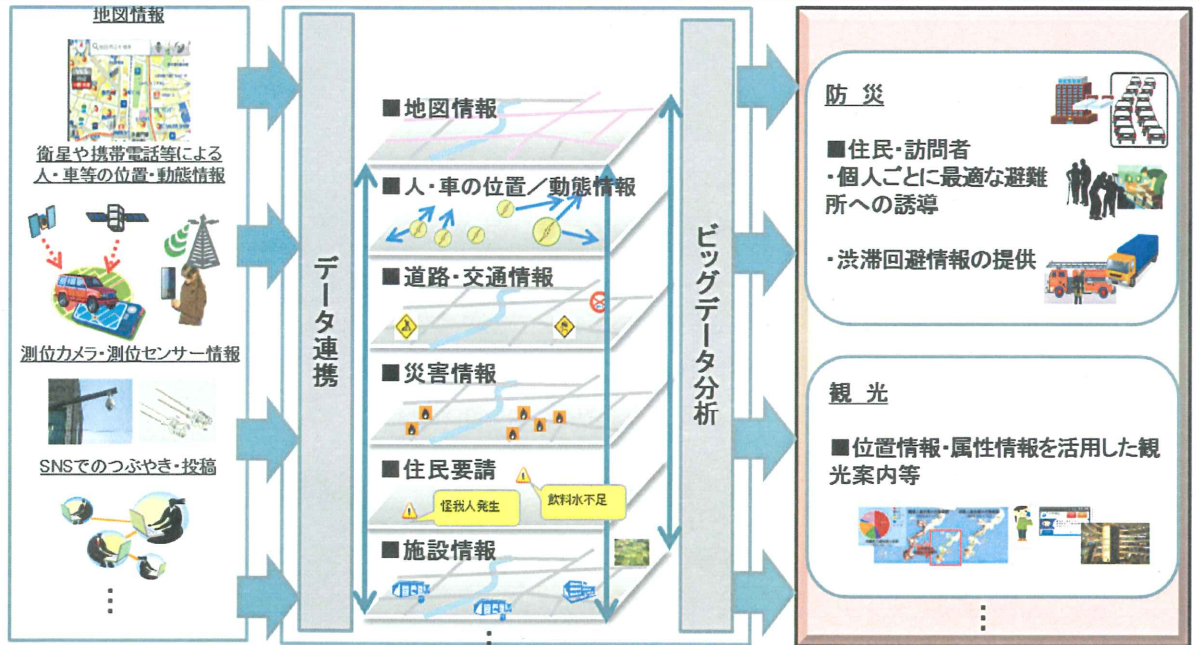
## 施策概要

- 我が国においては、準天頂衛星の運用や、スマートフォンの普及等により、G空間とICTの利用環境が大きく変化。これらの活用により、革新的なサービスや防災対策の強化が促進され、経済の成長力の底上げや国土強靱化に貢献。
- また、東日本大震災の経験を踏まえた災害に強い街づくりの実現、地域経済の活性化、雇用創出等、地域が抱える課題を解決するため、ICTを活用した新たな街づくりを早期に実現することが必要。

### 【具体的取組】

- G空間情報の利活用を促進し、経済の成長力の底上げ及び国土の強靱化を図るため、準天頂衛星等によるG空間情報を利用した避難誘導や新産業創出のための実証を実施。
- ICTを活用した新たな街づくりの普及展開に向けた共通プラットフォーム(共通IDの活用等により複数分野における多種多様なデータの連携・利活用等を可能にする仕組み)実現のための実証を実施。
- 共通プラットフォームの実現に不可欠な共通IDとして、民間利用が可能となる公的個人認証サービスを活用し、より利便性の高い住民サービスを提供するための実証を実施。

### 実証(例)



H25補正予算  
所要額

24億円

H26 概算 24億  
H26 当初 0  
H25 補正 12億計上  
-24億削減

H25 当初 11億  
H26 概算 6億  
H26 当初 0  
H25 補正 12億計上  
-6億削減

28削減